

報道関係 各位

株式会社アドバンテスト

「V93000 Dragon Tester」を台湾 PTI 社へ複数台納入

多種多様なSoCデバイスの試験において 業界で最も優れたテスト・コスト効率を実現するテストとして 「V93000 Dragon Tester」が採用される

株式会社アドバンテスト(本社:東京都千代田区 社長:松野晴夫)は、「V93000 Dragon Tester」が、先端 SoC デバイスの試験用として Powertech Technology Inc. (台湾の大手半導体組立検査受託会社-OSAT: Outsourced Semiconductor Assembly and Test)に採用され、設置完了したことを発表しました。今回納入の「V93000 Dragon Tester」にはすべて、クロック・ドメイン・パー・ピンTM機能、パー・ピン・パラメトリック測定ユニット (PMU)、システム・ライク・ストレス・テスト機能が搭載されています。

「V93000 Dragon Tester」は、当社の最も小型なテスト・ヘッドを使用し、システムの床面積と消費電力を最低限に抑えた「V93000 Smart Scale A-Class」と、テスト・コスト効率の高い「V9300 Smart Scale C-Class」から成るソリューションです。「V93000 Smart ScaleTM」ではそれぞれのクラスに互換性があるため、変動するデバイスの生産量やテスト・ニーズの変更に、柔軟に対応することが可能です。

PTI 社のテスト担当役員である KJ Jan 氏は、次のようにコメントを寄せています。「我々のテスト能力を拡大するため、ピン数の増加やミックスド・シグナル、RF、高速デジタル回路の多機能集積など、日々進化する SoC デバイスの動向に対応していけるソリューションを求めています。またそれは、既存の設備と互換性を持つなど、コスト面においても優れたソリューションでなければなりません。アドバンテストの『V93000』は、これらのニーズにマッチし、我々のテスト・コストの削減と、市場へのリリース時間短縮を可能にしてくれます。」

「V93000 Dragon Tester」は、2012年の発表以来、効率良く魅力的なテスト・コストを提供しています。最大 2048 チャネルを搭載し、低コストのコンシューマー向けから多様なアプリケーション向けの先端半導体まで、幅広いデバイスの試験を可能とします。さらに、市場で高い評価を得ている「V93000 Smart Scale」の拡張性と互換性をそのまま踏襲できるため、低価格のデバイスから超多ピンのデバイスまでそれぞれに最適なコスト効率と柔軟な性能を実現します。高いスループットと先進的なテスト機能により、業界でも最も優れたテスト・コストと再現測定能力 (リピータビリティ) をお届けします。



Powertech Technology Inc. について

PTI社は1997年に設立された半導体組立検査受託(OSAT: Outsourced Semiconductor Assembly and Test)のリーディング・プロバイダーです。そのサービスはICチップ・プロービング、パッケージング、テストングをカバーしています。現在、台湾の新竹県において、8000人以上が従事するワールド・クラスの製造工場を運営しています。過去10年間で平均25%以上の成長を遂げ、2008年にはICの後工程事業者で第5位にランクイン、メモリ・デバイスに関してはNo.1の規模を誇り、毎月2.6億個以上のICを全世界のIDMやファブレス企業に出荷しています。詳しくは<http://www.pti.com.tw>を参照ください。